

中山 11 発走 15:45

菊花賞トライアル・3着まで優先出走権 第71回セントライト記念(III) (3歳・オーブ・国際)(船越)馬齢

Main race table with columns for race number (15), horse name, jockey, trainer, and various performance metrics like speed and distance.

①春のG1出走馬 アルインはルメールとの新コンビ。当然ながら本番は先だが、仕上がりが良さそう。...

②重賞戦のある馬 クリンチャからは4着。ダービには流れに乗れなかったが、すんなり先行なら一変も。...

③その他の伏兵 サイレップの出走も勝ち馬が強豪馬で、勝ち時計もかなり速い。平均レベルの一千万なら勝てる内容。

ただ、コース変わりは減点。サイレップの出走も勝ち馬が強豪馬で、勝ち時計もかなり速い。平均レベルの一千万なら勝てる内容。

セントライト記念 過去5回の成績. Table showing historical performance of horses in the St. Light Memorial race, including names, jockeys, and finishing positions.

①サンショウ ②サトノクロニクル (好走可) ③池江寿郎 前走は小回りでの厳しい競馬。気難しい面は特に変わっていないが、ひと息入れた

本紙の見解

地方を信頼アルアイン

アルアインはハイレベル決着だった早月賞の勝ち馬。4コーナーでいったん下がり、急坂の直線が盛り返し最後クビ差競り勝った。距離が1F延びるだけの今回条件に不利はなく、地方を信頼したい。台風接近でその影響が心配されるが、千両賞の強い内容をみれば重馬場もむしろ巧者と判断できる。展開有利なクリンチャーが相手。【首位有望】

WIN56

馬単 7→4 7→2 7→5 7→15 7→6 7→9

3連単 7 245 269 245 269 245 269 (30点)

柏木の単複連

7→5 7→9 7→4 7→2 7→15 7→1

グリーンチャンネル解説者 黒津 紳一 桧原 正行
大事に乗り過ぎて仕掛がワンテンポ遅れたダレも、終い盛り返し...

中山 11R TMイチ推し7アルアイン 追えは突き放す勢い 風格が備わる

Table with columns for race number, horse name, jockey, and various statistics. Includes entries for 11R, 12R, 13R, 14R, 15R, 16R, 17R.

時計を詰めたが内を回ってのもの。一変までは? 【C】
9 プラチナヴ栗川 6F82.4 65.7 50.8 36.9 12.37強めに先一杯追

10 サンデーM南W 67.9 52.7 38.2 12.95馬なり併り先
23南BW補助手 69.2 54.2 40.2 13.57馬なり併り先

11 インペリアルフィズ 美坂 助手 56.6 41.9 13.2 馬なり
30美坂助手 566 423 137馬なり 13美坂助手 529 392 130強めに

12 ローリングザダ 70.8 55.1 40.4 13.07馬なり先
6南Dダ重助手 65.8 51.0 37.5 12.57馬なり先

13 ストロング南W 55.0 40.3 12.66馬なり併り先
31美坂助手 563 419 136馬なり併り先 3美坂助手 565 412 130馬なり併り先

14 クレッシュ南W 68.8 52.8 38.3 13.10馬なり併り先
7南BW補助手 57.0 39.1 12.36馬なり併り先

15 スティープ南W 71.4 54.9 40.0 12.88強めに併り先
20函館W良助手 73.3 57.8 42.9 14.19馬なり併り先

宮本師の態勢は整ったし体もひと回り成長。使えばもっと良くなると思うが、持味のスタミナを生かす競馬ができれば...

池江寿師ひと夏越して全体的に大きくなって成長が感じられるし、直前の動きも良く、ほほえみ思い通りに来た。中山二は特別なので、うまく対応できるかどうか、そこが鍵になりそう。

柴田助手はトモのまはまりが悪く位置が後ろに。外が伸びる馬場もあって内を脚を余す二も合と思う。相手は強いが、頑張してほしい。

谷原師は控えて、予定期間しっかり乗り込み、体も増えて成長を感じる。ハナ主張。自分のレースでいい結果を出したい。

小島師は以前は弱さもありましたが今は解消されてきたし、力をつけてきている。重賞でも自分の力を出し切れば、いいところは見えてくるのでは。

伊藤師は引き続き2戦目で結果を出してくれた。その後は短期放牧へ。状態は良さそうだし、重賞の今回はメンバもそろっているが、ここでどんな走りを見せてくれるかだね。

森田師は休み明けで少し緩さがあるし、格上挑戦の今回はメ

小島師は以前は弱さもありましたが今は解消されてきたし、力をつけてきている。重賞でも自分の力を出し切れば、いいところは見えてくるのでは。

伊藤師は引き続き2戦目で結果を出してくれた。その後は短期放牧へ。状態は良さそうだし、重賞の今回はメンバもそろっているが、ここでどんな走りを見せてくれるかだね。

森田師は休み明けで少し緩さがあるし、格上挑戦の今回はメ

3連複 247 457 4715 467 257 2715 267 5715 567

スズ展開 外 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

馬番連複オッズ Table with columns for race number, horse number, and odds.

スタツプ予想 Table with columns for horse number, jockey, and various performance indicators.

馬単オッズ Table with columns for race number, horse number, and odds.

セントライト優勝馬の出走成績 19年 ロックドゥカンパ 19年 ナイワイルドボア 20年 ナイワイルドボア 21年 ナイワイルドボア 22年 ナイワイルドボア 23年 ナイワイルドボア 24年 ナイワイルドボア 25年 ナイワイルドボア 26年 ナイワイルドボア 27年 ナイワイルドボア 28年 ナイワイルドボア 29年 ナイワイルドボア 30年 ナイワイルドボア 31年 ナイワイルドボア 32年 ナイワイルドボア 33年 ナイワイルドボア 34年 ナイワイルドボア 35年 ナイワイルドボア 36年 ナイワイルドボア 37年 ナイワイルドボア 38年 ナイワイルドボア 39年 ナイワイルドボア 40年 ナイワイルドボア 41年 ナイワイルドボア 42年 ナイワイルドボア 43年 ナイワイルドボア 44年 ナイワイルドボア 45年 ナイワイルドボア 46年 ナイワイルドボア 47年 ナイワイルドボア 48年 ナイワイルドボア 49年 ナイワイルドボア 50年 ナイワイルドボア

競馬人情 吉良

まだ夏がさようならしたわけではないが、秋風を感じると、「いやあ、おかげさんでひと夏を越せそうだな」といふ。若いころはそんなこと、思いもしなかったけど。

競走馬にとっては、ひと夏を無事に越すというのが重要で、そのことを強く感じるのがローズとセントライト記念をむかえるころだ。

ひと夏を越したようだったのに、ローズに出走予定のオークス3着アドマイヤミヤビが、直前になって屈腱炎に襲われてしまった。陣営の落胆はどんなだろう。

編集長の口

菊花賞3000mは、「セントライト記念」をステップにマンハッタンカフェ(蛭名正義騎手、小島太既舎)が勝った01年を最後に、関西馬の15連勝の中におかつ12年連続「西」の①②着が続いている▲

関西馬も関東馬もないではないか。というのはその通りと思うと同時に、長距離区分の菊花賞(天皇賞(春)の3200m)を楽勝するくらいでないともう半世紀にも及ぶ「凱旋門賞」挑戦で結果が出ないのは当たり前のことではないか。これもマトをいっていると思える。日本馬は最後に止まって負ける▲

それはスタミナの問題ではないか。鍛え方の差ではないか。ともいえるのが正しいとしたら、最初に戻って、実力と底力勝負の菊花賞で「関東馬15連敗」はあまりにも好ましくない▲

そうそうセントライト(関東馬)記念にふさわしい結果を熱望して、ミッキースワローに期待し、強気に挑戦してきたイン

がんばれ、アドマイヤミヤビ。そう思っていたら、セントライト記念で人気を集めそうだったセダブリランテスが挫落で出走回避のニュース。

うーん、無事にゲートから飛び出すのは、あたりまえのことではないのだ。

この10年のセントライト記念の勝ち馬を見る。ナカヤマフエスタ、フェノーメノ、イスラポニータ、キタサンブラック、デイマジェスティなどがいて、あらためて、「セントライト記念」とつぶやいてみた。

坂のある中山と阪神では負けていなくて、ひと夏の馬体の成長も聞こえてくるアルアインが負けないだろう。

セントライト記念を見るうれしい気分、馬単①②の1点勝負!

☆関東所属ジョッキー特別

順位	名	着外	着	対	率
1	崎辺脩平	119	88	233	.333
2	橋田博典	117	96	213	.275
3	石田内山	116	117	233	.275
4	津田村	115	117	233	.275
5	横川大北	115	117	233	.275
6	村松	115	117	233	.275
7	大北	115	117	233	.275
8	北村	115	117	233	.275
9	大北	115	117	233	.275
10	北村	115	117	233	.275

9月10日まで

見馬

雨は残ると見て、時計のかかる馬場をイメージしています。

⑨Rのシンゲンジョーカー。このクラスで15戦して1秒以上負けたのは3戦のみ、堅実に力を出すタイプですが、馬券圏内にはワンパンチが足りない馬。そこで後押ししてくれるのが、馬場状態。半年ぶりの競馬でかなり時計のかかる道悪となった4戦前、7馬身ちぎった勝ち馬を追いかけた④着。豊富なスタミナと道悪適性を生かし、粘り込みを狙います。

⑩Rのアルアイン。重馬場のシンゲン記念⑥着が気になるところですが、直線、前の馬の間を割ろうとした所で激しくバツチン。その後も進路を探しながら盛り返しているように、馬場状態が敗因ではありません。むしろ体力勝負は大歓迎、皐月賞馬に死角はありません。



小木曾大祐

このクラスで15戦して1秒以上負けたのは3戦のみ、堅実に力を出すタイプですが、馬券圏内にはワンパンチが足りない馬。そこで後押ししてくれるのが、馬場状態。半年ぶりの競馬でかなり時計のかかる道悪となった4戦前、7馬身ちぎった勝ち馬を追いかけた④着。豊富なスタミナと道悪適性を生かし、粘り込みを狙います。

⑩Rのアルアイン。重馬場のシンゲン記念⑥着が気になるところですが、直線、前の馬の間を割ろうとした所で激しくバツチン。その後も進路を探しながら盛り返しているように、馬場状態が敗因ではありません。むしろ体力勝負は大歓迎、皐月賞馬に死角はありません。

これで決まり!

大川浩史

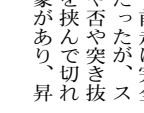
中山のパワー勝負なら日曜の雨量が思ったほど多くないよう、しかも月曜は気温が上がる。月曜の中山芝(特に午後)は道悪ではない可能性が出てきたが、それでもパワーが必要な馬場だろうと読む。

勝負の一手

郡和之

阪神11Rサンダレーザ

母マンティスハントには毎年のようにサンデー系種牡馬が配合されてきたが、初めてのデイブインパクト産駒となったのが同馬。前走は完全に逃げ馬の競馬だったが、ペースができるや否や突き抜けてきた。休養を挟んで切れを増してきた印象があり、昇級でも注目。



郡和之

藤本貴久の「叩き」

中山10Rビービーサンダー

両館出張中、現地で花火大会が3回あるが、見る回数が増え、今年減り今は花火で空いている時間狙いで居酒屋へ。夜空の美よりジョッキのシェワウを選びようになつたわ「芝は参考外。適戦で巻き返す」

【払戻率について】

中央競馬における勝馬投資法(と)の払戻率は以下の通りです。

- 単勝・複勝: 80・0%
- 枠連・馬連・ワイド: 77・5%
- 馬単・3連複: 75・0%
- 3連単: 72・5%
- WIN5: 70・0%

JRA日本中央競馬会

しかし(種牡馬としての)サンデーサイレンスのイメージとは程遠く、パワー勝負の馬場が得意な馬が多く出ている。サンデーサイレンスの母の姉の仔がトーセンクラウン。不良馬場で1分51秒7もかかった中山記念を勝った。

サンデーサイレンスの母の全兄がファイチドラゴン。不良馬場で1分51秒8もかかった東京千八の1600万を勝った。

サンデーサイレンス一ツツ味勝負は苦手だがスタミナは無尽蔵」という内容で連勝した。今回は長所を生かせる舞台だ。